

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 4 月 3 日(2024.4.3)

【公開番号】特開 2023-70726(P2023-70726A)  
【公開日】令和 5 年 5 月 22 日(2023.5.22)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-093  
【出願番号】特願 2021-182991(P2021-182991)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 3 月 26 日(2024.3.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技に用いられる遊技価値と付与される遊技価値との差分に関するカウンタ値を算出可能であり、

通常状態と、該通常状態よりも有利な特別状態と、に制御可能であり、

前記有利状態の終了後に、前記特別状態に制御可能であり、

前記特別状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になる場合、遊技の進行を停止する制御を行い、

30

前記有利状態に制御されているときにカウンタ値が作動値になる場合、遊技の進行を停止する制御を行わず、該有利状態の終了後に前記特別状態に制御することなく遊技の進行を停止する制御を行い、

前記特別状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になり、遊技の進行を停止する制御が行われる場合、遊技の進行を停止している旨を示す表示を表示し、

前記有利状態に制御されているときにカウンタ値が作動値になり、該有利状態の終了後に遊技の進行を停止する制御が行われる場合、遊技者に注意を促す注意喚起表示を表示した後、遊技の進行を停止している旨を示す表示を表示し、

前記特別状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になる場合に表示される遊技の進行を停止している旨を示す表示と、前記有利状態に制御されているときの所定タイミングにおいてカウンタ値が作動値になり該有利状態の終了後に遊技の進行を停止する制御が行われる場合に表示される遊技の進行を停止している旨を示す表示と、は共通の表示であり、

40

遊技の進行を停止することに対応する音を出力可能であり、該遊技の進行を停止することに対応する音は所定期間出力された後、出力が停止される、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

## 【 0 0 0 6 】

請求項 1 の遊技機は、

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技に用いられる遊技価値と付与される遊技価値との差分に関するカウンタ値を算出可能であり、

通常状態と、該通常状態よりも有利な特別状態と、に制御可能であり、

前記有利状態の終了後に、前記特別状態に制御可能であり、

前記特別状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になる場合、遊技の進行を停止する制御を行い、

前記有利状態に制御されているときにカウンタ値が作動値になる場合、遊技の進行を停止する制御を行わず、該有利状態の終了後に前記特別状態に制御することなく遊技の進行を停止する制御を行い、 10

前記特別状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になり、遊技の進行を停止する制御が行われる場合、遊技の進行を停止している旨を示す表示を表示し、

前記有利状態に制御されているときにカウンタ値が作動値になり、該有利状態の終了後に遊技の進行を停止する制御が行われる場合、遊技者に注意を促す注意喚起表示を表示した後、遊技の進行を停止している旨を示す表示を表示し、

前記特別状態に制御されており、かつ可変表示中にカウンタ値が作動値になる場合に表示される遊技の進行を停止している旨を示す表示と、前記有利状態に制御されているときの所定タイミングにおいてカウンタ値が作動値になり該有利状態の終了後に遊技の進行を停止する制御が行われる場合に表示される遊技の進行を停止している旨を示す表示と、は共通の表示であり、 20

遊技停止に対応する音を出力可能であり、該遊技停止に対応する音は所定期間出力された後、出力が停止される（図 5 7、図 5 8）

ことを特徴としている。

30

40

50